



Contact us

株式会社JJS (JapanJobSchool)
03-5944-5860
東京都豊島区巣鴨2-12-3旭本館ビル301
<https://corp-japanjobschool.com/>



LINEで求職者の
紹介動画を発信中！



JapnJobSchool

日本企業さまのための外国人理解ブック

外国人理解を日本企業様に

私達は外国人に日本人と働くうえでの理解研修を入社前・入社後と行っていますが、外国人雇用を成功させるには、日本企業様の外国人への深い理解と「なぜ外国人を雇用するのか」ビジョンを現場にも共有することが不可欠だと考えています。このパンフレットは、よくある画一的な内容ではなく、過去1000名以上の卒業生を輩出してきた私達の経験を元にできる限り読みやすくさせていただきました。ぜひ従業員皆様にもお読みいただき、私達日本人と育ってきた環境や価値観が違うということを知っていただき、外国人雇用成功の一助となれば幸いです。

目次

1. まず知っておいていただきたいこと

- ・外国人と働く心構え
- ・外国人にとってのビザ

2. 国籍別の特徴

- ・ベトナム
- ・ネパール

3. JJS的外国人雇用成功のコツ

1. まず知っておいていただきたいこと

外国人と働く心構え



お金を稼ぐが前提にある

特定技能等で働く外国人のほとんどは、日本でお金を稼いで仕送りをしたり貯金をする目的で働いています。また、自国と平均の賃金も、数倍～数十倍違うため、借金を抱えて日本に稼ぎに来ている方も中にはいます。その前提の中で自分がやりたい仕事に就いています。ずっと日本に住みつづける私達日本人とは立場が違うことを理解することが重要です。



外国人からも学ぶ姿勢をもつ

これからの日本は、よりグローバルになっていくことは明白です。その時のために私達日本人は外国人の方々からも学ぶべきことがたくさんあります。日本人で日本語ができるだけで自分たちのほうが立場が上だと錯覚してしまいがちですが、グローバルな視点で見たら私達日本人も外国人も対等なはずです。外国人からも様々なことを学ぶ姿勢をもつことが重要です。



国籍が違うことを理由にしない

外国人と働いているとトラブルが起きた場合、やっぱり〇〇人だから、となりがちです。たしかに育った環境の違いによる国民性の違いはありますが、殆どの問題はつまるところ人によることが多いです。日本人や他の国籍でも同じトラブルは起き得たと考え、国籍関係なくトラブルが起きないように対処することが重要です。



雇用契約の内容を重んじる

異国の地に来ている外国人は自分を守るためにも雇用契約での約束事をよく覚えています。とくに給与の違いや残業代の未払い（サービス残業）などはよくあるトラブルです。こちらに関しては私達日本人からするとあまり良く思わないかもしれませんが、私達日本人も異国の地で働こうと思ったら同じよう自分を守るために契約書は大切なはずです。また日本人ではなかなかないですが、給与の交渉等もしてくる外国人も多いです。こういった文化は海外では当たり前であり、日本が特殊なんだということ頭の片隅に置いておくといいかもしれません。



外国人の帰省や祝祭日

日本人の帰省と違い、外国人の場合飛行機を乗り継ぎ、空港からバスで12時間かかるような場所に実家がある方も少なくありません。また交通費もかかるため、一時帰国の際は長期の休みを取りたがる傾向にあります。どのくらいまでなら可能なのかについてはあらかじめ話しておいたほうがいいかと思います。また、宗教や新暦・旧暦の違い等で、ヒンドゥー教の方は10月に休みを取りたがったり、旧暦を採用する国出身の方は2月が、お正月にあたるため、休みを取りたがったり等があります。祝日に対する考え方も、無宗教が多い私達日本人とは異なるので、そこへの理解や他の日本人と休日のとり方が不公平にならないように休日のルールをつくったり等が必要です。



近視眼的な考え方への理解

日本での限られた滞在期間の中でお金を稼ぐことを目的にきていることや、特に発展途上国からきた外国人は、生まれたときから衣食住に困ることがあまりない日本人とは違い、"明日の1万円より今日の1000円"みたいなところがあります。そのような背景も理解をしておくことが大切です。

外国人にとってのビザ



外国人はビザがなにより大切！？

外国人はなにかと自分のビザを心配することがよくあります。特にビザの期限が近づいてきたりするとビザについてしつこく聞いてくることもあるかもしれません。鬱陶しく感じる場面もあるかもしれませんが、ビザを失効してしまうということは日本にいたることができなくなってしまうということです。特に日本は就労に対するビザは非常に厳しい国です。いまの就労できるビザを取得するために様々な努力を重ねてきています。その背景をご理解いただけますと幸いです。



ビザの管理にはご注意

外国人のビザ・在留資格の管理義務は雇用をしている日本企業側にもあります。雇用する外国人のビザの期限や在留資格の管理は外国人に任せきるのではなく企業側も管理をしましょう。



技人国ビザよくあるトラブル

ビザ更新申請時に、初回申請時に提出した業務内容と異なる業務内容で提出してしまった場合に更新不許可となることがよくあります。初回申請時の業務内容の確認は必須です。また、実際の業務内容が変更になった場合は業務内容が在留資格に該当するのかも確認しましょう。



特定技能ビザよくあるトラブル

特定技能ビザは四半期に一回入国管理局に報告書類を提出しますがその際に実際に支払った給与等が初回申請時の内容と相違がないかを確認されます。また労働基準法への違反がないことや、日本人と同等の給与を支払っているか等もチェック対象です。途中で変更等ある場合はご相談ください。

2. 国籍別の特徴

ベトナム

全体人口 (2020年)

9762 万人

在日ベトナム人
(2020年)

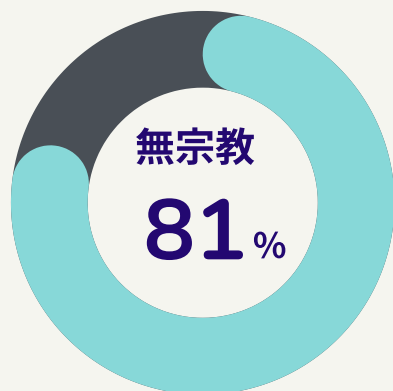
42 万人



首都
ハノイ

政体
社会主義共和国

宗教



経済成長率

(2020年、年平均)

2.91 %

物価上昇率

(2020年、年平均)

3.23 %



ベトナムの食文化

ベトナムは多彩な食文化があります。特に中国とフランスの食の影響を色濃く受けてます。香草などを使った料理が多いです。またお箸を使い、主食もお米が多いので、日本人とも食が合う方が多いです。



ベトナム人の性格・特徴

地域ごとに異なる性格

ベトナム人はしたたかで超現実主義だと言われます。普段は人当たりがよく温厚ですが、近視眼的でお金や名誉にかかるところでは非常にシビアに考えます。これは長く戦争や紛争が絶えなかったベトナムで人々に染みついたものだと考えられています。しかし一方で、地域で性格や顔つきも違っており、ベトナム人同士どこの出身なのか見抜き、意識して行動しています。

北部出身者の性格

ハノイなどの北部の方は、ベトナム戦争で勝利し中南部の土地や利権を分配した背景もあり、比較的生活に余裕をもっている方が多いです。そのため真面目で協調性が高い傾向にあります。また中国系の顔つきの方が多いです。

中部出身者の性格

ダナンなどの中部の方は、山岳地帯で観光や農業で生活してきた方が多いです。そのため我慢強く、現実的で自立心が高い傾向にあります。

南部出身者の性格

ホーチミンなどの南部の方は、温暖な気候の影響もあり、楽観的で商売上手でコミュニケーション得意な人が多いです。また、南方系の顔つきの方が多いです。



ベトナム人の宗教観

ベトナム人の宗教観は日本人と似ています。日本人と同じようにはっきり仏教徒というわけではないですが、お寺にお参りにいったりはする方が大半です。また、クリスマスは日本人と同じように盛大に祝います。

ベトナム人の大切な行事

ベトナムは祝日が年間10日程度と、とても少ない国ですが、日本とは違い旧暦を使うため、お正月と捉えている時期も日本人と異なります。1月下旬～2月下旬（年によって変わる）の旧暦のお正月（旧正月）が年間で最も大きな行事にあたります。現地では10日～2週間程度休むのが一般的です。そのため日本で働くベトナム人もその期間は休みを取りたいと申請をしてくることがよく見られます。

ベトナム人は家族を大切にする

ベトナムは昔の日本のように三世代の家族で一緒に暮らしている事が多いです。ベトナム社会では共働きも多いため、会社の制度も共働きに合わせた制度を作っている企業がたくさんあります。家族行事も多く、仕事よりも家族を優先します。

ベトナム人女性の労働参加率が世界一!?

ベトナムの女性労働参加率は正解最高レベルです。ベトナム現地にいくと管理職は全員女性というのも珍しくありません。ベトナム戦争で男手が減り、戦後の経済成長の担い手が女性だった背景や、高等教育の修了割合も男女同じであるなどの背景があるためです。そのため自分のキャリアに対して真剣な女性も男性同様非常に多いのが特徴です。



ベトナム語のあいさつ

シンチャオ 🇻🇳 おはよう・こんにちは・こんばんは

カムオン 🇻🇳 ありがとう

シンローイ 🇻🇳 ごめんなさい



JISで働くベトナム人にインタビュー



コイさん（26）

前職：技能実習監理団体

在住歴：6年

Q：日本企業で働いてみてカルチャーショックだったことは？

A：ベトナムとは時間に対する考え方が全然違いました。ベトナムも都会の会社は日本と同じ考えを持っている企業も多いですが、少し田舎にあるような企業だと5分10分の遅刻はほとんど気にしません。日本に来たばかりのときに1分の遅刻も駄目だと知りカルチャーショックでした。今は慣れてきちんと出勤しています笑

Q：日本企業で働いてみて良いなと思ったところは？

A：私が取引先企業に訪問したときに、お茶やお菓子をを出して頂き、そのようなおもてなしが素晴らしい文化だと思いました。ベトナム企業では考えられません。

Q：反対に日本企業に直してほしいところは？

A：ルールが硬すぎることです。新しい方法を試したり、新しいことにもっと挑戦したりしたほうがいいと思います。



ネパール

全体人口 (2020年)

2970 万人

在日ネパール人
(2020年)

9.5 万人



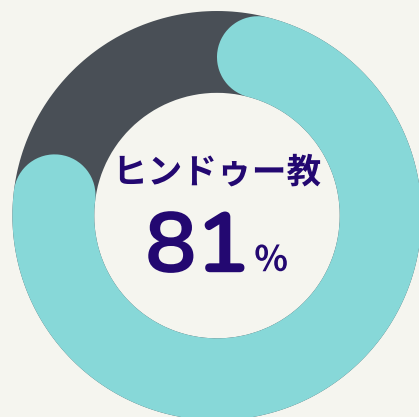
首都

カトマンズ

政体

連邦民主共和制

宗教



経済成長率

(2020年、年平均)

2.30 %

物価上昇率

(2020年、年平均)

6.15 %



ネパールの食文化

ネパールの食はカレーで使う香辛料を多く使います。大体どの料理にも香辛料を使うため、日本人からすると毎回カレー味だなどってしまうほどです。また宗教上、牛肉や豚肉は食べれない方が多いです。とりわけ後述するカーストや社会的地位が高い人ほどその傾向は強くなります。無理に食べさせたりは絶対にNGです。また、毎日香辛料の強いものを食べているため、体から香辛料の匂いがする方もいます。



ネパール人の性格・特徴

性格

とにかく感受性豊かで人懐っこくコミュニケーションが得意な方が多いです。家族や友達が困っていると助け合います。そのため特にサービス業での評価が高いです。しかし周りが助けてくれるのが当たり前の文化が影響してか、他力本願なところがあります。自分で解決せず人にやってもらおうという場面を多く見ます。また、横のつながりも強いいため、良い噂も、悪い噂もすぐに広まります。

知っておきたいカースト制度

カースト制度とは身分階級制度のことです。もともとは王国の強固な社会的基盤を構築するために作られ、序列の低い階級は同じ井戸の水を飲めなかったりしたようです。現在では法的には廃止されていますが、社会的制度としては今もなお中高年以上のネパール人中心に残っています。しかし、最近の若者は外国の文化にも触れ、あまり気にしなくなっています。特に訪日しているネパール人はほとんどの方が気にしていないので安心してください。しかし根が深い問題なので、ネパール人の前でカースト制度の話題はあまりしないほうが無難でしょう。



ネパール人の宗教観

ネパール人は、ほとんどがヒンドゥー教徒です。人によって信仰度は異なりますが、牛を食すことは宗教上禁じられているため、基本的に牛肉は食べません。（調理等はほとんどの方ができます）中には豚肉も食べない方もいます。そのため、ちょっとしたいたずら心で牛肉を食べさせたりなどは絶対にNGです。

身内に不幸があると坊主にする

ヒンドゥー教徒のネパール人男性は親が亡くなると髪の毛を坊主にします。また13日間は塩が入ったものは食べません。特にサービス業の日本企業は、急に坊主になるとびっくりするかもしれないので、知っておく必要があります。

ネパール人の大切な行事

毎年10月頃になると（年によって変わる）ネパール最大のお祭りダサインがあります。ダサインとは女神ドゥルガが人々を苦しめる魔物に勝利したことを祝うヒンドゥー教徒の2週間程度のお祭りですが、現地では、この時期は家族と一緒に過ごすのが一般的です。そのため10月頃に有給休暇等を取得して一時帰国をしたいと申請をしてくるネパール人は多いです。

ネパール人の結婚

親が絡んでくる結婚は、まだまだ昔からの風習が残っています。同じ名字の人だったり、カーストの身分が違いすぎると結婚できなかったりします。

また、ネパールの方は結婚も比較的早いです。日本で就職が決まると結婚をする人が多いことも知っておきましょう。



ネパール語のあいさつ

ナマステ  おはよう・こんにちは・こんばんは

ダンネバード  ありがとう

マーフガルノス  ごめんなさい



JISで働くネパール人にインタビュー



コイララさん（36）

前職：大学院生

在住歴：10年

Q：日本で働いてみてカルチャーショックだったことは？

A：ネパールは男性社会のため女性はあまり働いていません。日本では女性も活躍していたため驚きました。

Q：日本企業で働いてみて良いなと思ったところは？

A：いっぱいありますが、1つはお客様を大切にすることです。自分たちではなくお客様を中心に考えるので大変ですがやりがいがあります。

2つめは時間への正確さです。

ネパールでは30分ぐらい遅れても気にしないので、出勤時間や約束した時間は守るところはいいと思っています。

Q：反対に日本企業に直してほしいところは？

A：先輩と後輩の文化ですね。後輩はずっと後輩で、先輩のいうことを聞かないといけない会社が多い気がしますね。そういう会社では自分の意見を言いづらくなってしまうので直したほうがいいと思います。

3. JJS 的 外国人雇用成功のコツ



契約内容を守る

外国人雇用において、よくトラブルになるのが雇用契約内容の認識の相違によるトラブルです。基本的に外国人の方は雇用契約書に書いてある内容をきちんと守ってくれるものだと思っています。残業代がきちんと支給される場合は喜んで残業する方が多いですが、サービス残業などは日本のみの独特な文化と認識しておく事が重要です。一度、この会社は"約束を守ってくれない"というような噂が外国人社員の中で広まると一斉に辞めてしまうこともありうるので、雇用契約内容はきちんと履行できる内容にしておくことと、なるべく細かく雇用契約書に記載をし、内容も本人に説明しておくことが重要です。



とにかく人間関係をよくする

現実問題、日本語を満足に話せない外国人社員に給料をそこまですぐ多く支払えない場合も多いかと思います。そのような場合でも外国人雇用已成功している企業はたくさんあります。そういった企業は外国人と日本人の人間関係が良いことがほとんどです。日本人も外国人も退職理由として最も多い理由はお金と人間関係かと思いますが、外国人は人間関係においても苦労をしてきた方が多いのでお金よりも人間関係を重要視している方も多くいます。悲しいことですが、外国人に過去のアルバイト等での辛かった経験を聞くと、日本人と外国人への態度が違い、外国人はすぐに怒られるという話をよく聞きます。そのため、いざ転職を考えても次の職場で人間関係をうまく作れるかを気にする外国人の方が非常に多いです。外国人との関係構築の手段として、外出や外食に誘ってみることもおすすめです。過去には会社の社長さんとゴルフに行った写真を嬉しそうに送ってくる卒業生もいました笑。



指示・依頼等は具体的にする

外国人の方に指示や依頼をすると、こちらの意図したことと異なる返答や納品があり、それが元でよくトラブルが起こります。このようなケースは往々にして、外国人・日本人どちらにも非があります。

まず外国人の方は指示・依頼されたときに、よくわかっていなくても、わかったような返事をする事が多いです。指示をした日本人がそれを鵜呑みにするとトラブルが起こります。

対して日本人側は"日本人同士での阿吽の呼吸"になれており、指示を具体的にしていないことがよくあります。

外国人相手にはより5W1Hを意識した指示が必要です。



人前で叱らず、1対1で指導

外国人は日本人以上に叱られることに敏感です。人前で叱る行為は私達が想像する以上に屈辱的行為だったりします。

また、外国人にはとりあえず謝ってその場を保つような習慣はないので、謝るということは自分が全て非を認めるという認識の外国人も多くいます。人前で反抗してくる外国人に日本人側も感情的になってしまい予期せぬトラブルになったりもするので、1:1の指導を徹底し、たくさん褒めてあげてください。



本音を言えるようするメンター制度の導入

外国人と働いていると、日本人の上司には特に仕事上問題ないように振る舞っていても、外国人同士では本音を言い合っていることが非常に多くみられます。そのため、メンター制度を導入することをおすすめします。メンターは、できれば海外留学等の経験があり外国人への理解があるが直接的な上司ではない方がおすすめです。



外国人に合わせた休暇制度の導入

日本のお正月期間に休むよりも自国の行事期間に休みたい外国人は多くいるため、そのような働き方ができる企業は取り入れてもいいかもしれません。